

フードシェアしんふな



地域のみなさんの「食」を応援します。オープンなピックアップ方式で、無料で食品をお配りします。どなたでもお気軽にお越しください！

9月19日 (日)
10月17日 (日)
11月21日 (日)
13:00~14:00

場所：新船橋キリスト教会
山手3-2-19
Tel: 047-432-0630
HP: shinfuna.christian.jp
FB: [foodsharshinfuna.org](https://www.facebook.com/foodsharshinfuna.org)

ふみろし子ども食堂ネットワーク加盟



新船橋キリスト教会

クリスマス
パーティー

クリスマス
パーティー



1.きっかけ

- ・コロナ禍で教会の伝道活動も定例集会もできなくなる。
- ・このような緊急事態下でこそ必要とされている活動を
- ・経済危機の中で、貧困家庭の増加。
(コロナ前でさえ、7人に1人の子どもが貧困)
- ・齋藤の台湾の経験(フードバンク、学習支援活動など)を生かす。
- ・地域に開かれた教会でありたい。
- ・包括的宣教



2. 取りかかり

- ・教会役員に相談。
- ・セカンド・ハーベストジャパン(2HJ)へ見学と説明会に参加。
- ・社会福祉協議会、市役所児童家庭課、地域福祉課、さーくる(保険と福祉の総合窓口)を訪ねて、チラシを置かせてくれるように、必要な方々に紹介してほしいなど交渉
- ・地域福祉課から船橋子ども食堂ネットワークを紹介される。コロナ禍で、食堂から食料無料配布型に切り替えている食堂も多く、こども食堂でなくても加入できることがわかる。条件は、オープンであること。
- ・他の無料食料配布をしている3つの団体を見学。

3. 「フードシェアしんふな」と「フードパントリー2HJ」 二本立てで実施することに。

- オープンな「フードシェアしんふな」をしながら、対象者を発掘し、生活困窮者、ひとり親家庭向けの登録制「フードパントリー2HJ」につなげる。
- 「フードシェア」の時に、一人ひとりにお声かけをし、「フードパントリー」のチラシをお渡しし、案内する。
- 毎回フードシェアごとに一人か二人ずつ新規登録者が増えている。現在15世帯を支援。(内3名は、TCU生)

3. 「フードパントリー2HJ」について

- 目的：生活が困窮しているご家庭に食料支援をする
ひとり親家庭医療費受給者、児童扶養手当受給者など
- 頻度：月一回 第二木曜日午後に食料を引き取りに行く
- 食料提供団体：セカンドハーベストジャパン(2HJ)

埼玉県八潮倉庫

- ◆ 申請、面談が必要
- ◆ 大手メーカー、企業、大型スーパーなどと提携し、
フードロス削減に協力
- ◆ 品質保証付きのため、配布先の連絡先を把握する必要がある。

・食料配布方法:

- ①食料引き取りの日時と必要世帯数を事前に申告、予約
- ②予約時間に八潮倉庫まで車で取りに行く(2人)
- ③タブレットに打ち込みながら食料を受け取る
- ④教会到着時刻にボランティアの方に来ていただく
- ⑤食料を世帯の人数に合わせて仕分ける
- ⑥なるべく当日にピックアップしていただくが、都合がつかなければ後日でもOK
- ⑦次の日程を確認。なるべく声かけをする。
- ⑧報告書をセカンドハーベストに提出





※フードパントリー2HJの配布食料の内容

4. 「フードシェアしんふな」について



- 目的：地域皆さんの食の支援
- 頻度：月一回（第三日曜日13～14時）
- 食料提供団体：主に「フードバンクふなばし」
その他「船橋子ども食堂ネットワーク」を介して各企業から
- 食料配布方法：
 - ①事前に「フードバンクふなばし」と連絡をとり、引き取りの日時、必要世帯数などをお願いした上で食料を取りに行く。
 - ③当日前に、内容を確認、お米などは小分けにしておく。
 - ④教会員有志とTCU実習生で会場準備、配布。
天候が良ければ、教会前駐車場で。悪ければ会堂で開催。
 - ⑤人数、食料の内容を子ども食堂ネットワークに報告する。

5. 「船橋子ども食堂ネットワーク」に加入

- 本来「子ども食堂」のネットワークだが、今コロナ禍で、多くの食堂が無料食料配布に切り替えているために、加入しやすかった。
- 船橋市では、先に2つのキリスト教会（インマヌエル教会、聖書バプテスト教会）が加入していた。
- 「船橋子ども食堂ネットワーク」に加入することによって、「フードバンクふなばし」から食料提供を受けられる。
- LINEグループで、寄付やボランティアの情報が共有される。
- 他の団体と連携できる。多くの民生員、児童委員の皆さんと知り合える。

セカンドハーベスト
ジャパン(2HJ)

申請
予約

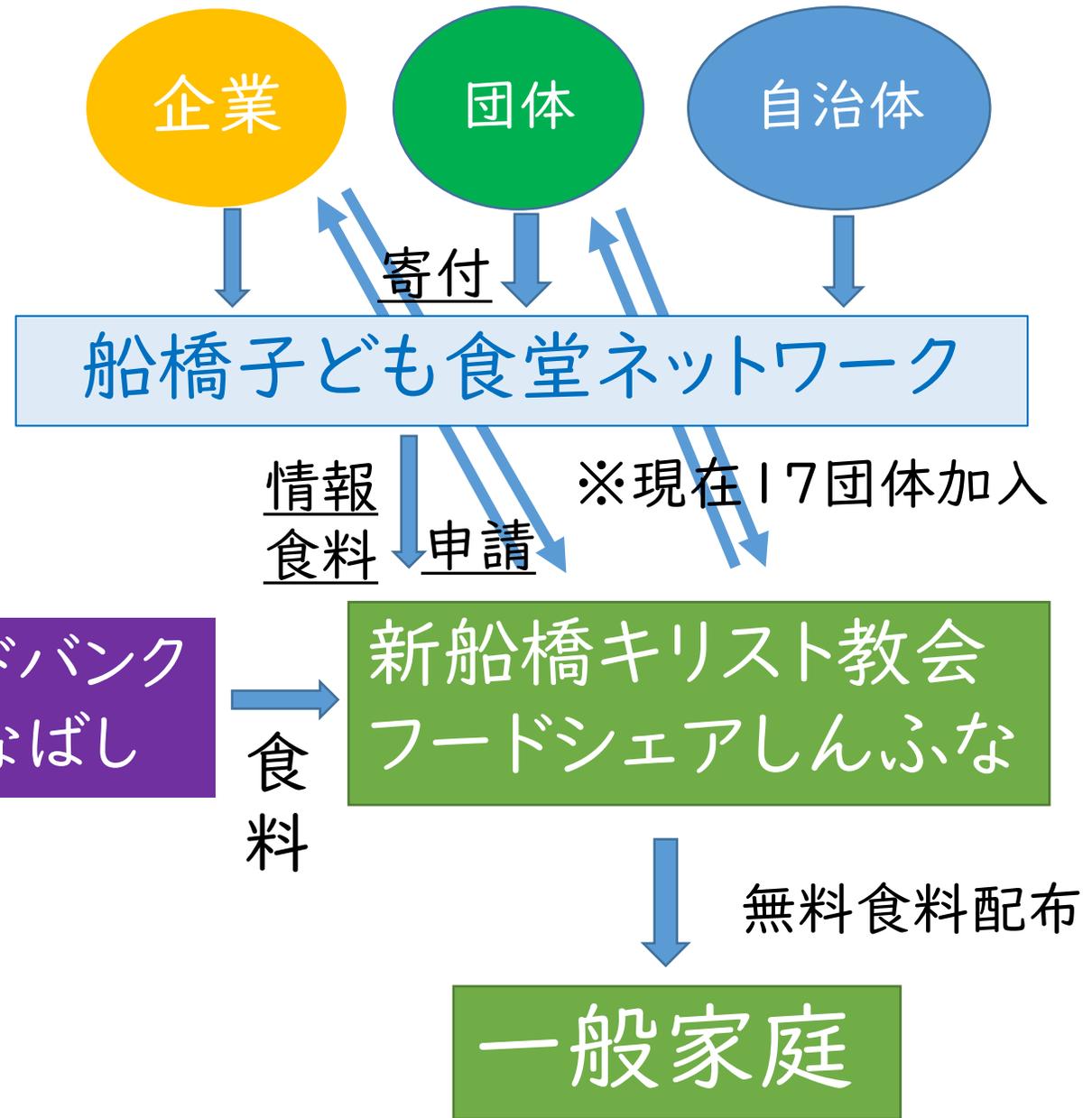
食料
引き取り

新船橋キリスト教会
フードパントリー2HJ

配布

登録

生活困窮家庭



6. 必要経費、人材について

- 経費は基本ゼロでもOK!
- 教会で準備したものの：のぼり2本（約6,000円） チラシ（3か月ごと890円/200枚）
- 夏にはペットボトルの水など（500cc×40本、748円）
- 子どものためのボックスくじ（約1,000円/月）
- 教会員からの献品（商品券など）もある
- 人は、誘導する人、店番で6～8人（最低5人?）
- 牧師はフリーで声掛けに専念
- 教会員以外のボランティアも続けて来てくださっている
- 時々支援金の応募があるので、その時は応募する。

7. 宣伝方法

- フリーマガジン『MyFuna』、『MyFunaねっと』で「船橋子ども食堂ネットワーク」加入の食堂、パントリーの一覧表を掲載、案内。
- 初回は、『MyFuna』で、個別で記事を載せてくれた。船橋経済新聞やYahooニュースにも転載。
- 「みんなの掲示板」(船橋市の掲示板)二か所に掲示
- 町内会の掲示板二か所に掲示
- 教会ホームページ、FaceBookのイベント紹介
- 教会前に看板

9月9日フードシェア



8月15日フードシェア



7. 「フードシェアしんふな」始めてよかったこと

- 生活に困っている地域の皆さんのお役に立てる。
(9月19日利用者 大人27人、子ども17人、25世帯)
- 地域の自治会長、民生委員や児童委員との知り合いが増え、連携できる。
- 子ども食堂ネットワークの皆さんとのつながり。
- 教会学校が、ゼロから6人へ。入門クラス1人。
- 地域の皆さんにとって教会が身近な存在になる。
- 地域の皆さんの誤解や偏見の解消になる。
- 教会員の啓蒙、教育、訓練。
- 地域で牧師の顔が売れる。